



# 日高山脈館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

第10号 2011.10.

## これからの日高山脈ネイチャーセミナー2011

岩石を顕微鏡で見ると・・・？

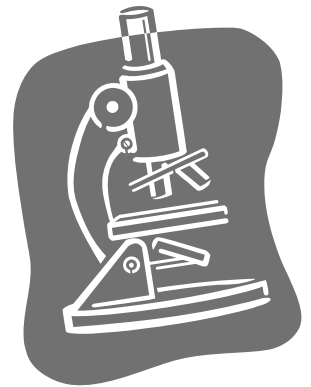
岩石地質講座 上級(第2回)岩石薄片の作成 - 顕微鏡で見る岩石 -

岩石を顕微鏡下で観察できる試料「薄片」を作成します。石を顕微鏡で見るとどのように見えるのか、石の厚さによって顕微鏡で見ることができる画がどう変化するかなど、観察してみましょう。薄片が完成後、顕微鏡で写真を撮影して印刷します。

日時：11月27日(日) 10:00～15:00 場所：10時までに日高山脈館に集合

対象：高校生以上 定員：15名

締切り：11月18日(金) 15時まで 持ち物：汚れてもいい服装、筆記用具等



本来の薄片を作成する工程には危険な作業も含まれますので、今回は比較的安全な最終工程を体験します。

## 日高山脈ネイチャーセミナー2011を開催しました。

「動物観察会」・「岩石の見分け方」・「植物観察会」

8月21日に「自然科学講座・動物編」、9月11日に「岩石地質講座・初級(第2回)」、9月17日に「自然科学講座・植物編」を開催しました。

「動物編」は、新聞でおなじみの村井雅之氏が、動物などを記録することの重要性、記録や観察方法を講話し、その後野外へ出かけて主に昆虫の観察と記録を行ないました。専門家のわかりやすい説明で、記録の方法や意義、観察の方法が確実に伝わり、日高の昆虫についても学ぶことができました。

「岩石地質講座・初級(第2回)」は、岩石の見分け方について、岩石標本を用いた実習と講話で学んだ後に、山脈館やその周辺の岩石の観察を行ないました。日高の岩石は、標準的な岩石標本とは異なったものもあり、日高の地質の特異さについても学習することができました。

「植物編」は、専門家の高橋誼氏が、植物の記録方法と記録の重要性について講話をし、その後さんごの沢で植物の観察と記録を行ないました。雨が降る天気で観察時間は短くなりましたが、観察シートはすぐに記録で埋められるほどの充実した内容でした。

いずれのセミナーも、記録の方法とその重要性や自然観察の方法について学習することが主要なテーマでしたが、参加者からは好評をいただきました。今後も興味のあるネイチャーセミナーがありましたら、ぜひお早めにお申し込み下さい。

